



FXで億万長者！！

マニュアルはこれだけで十分

ゼロから始めるFX

柴山銀蔵

著

はじめに

レポートの御講読ありがとうございます。

はじめまして。

柴山銀蔵と申します。

FX（外国為替保証金取引）は

今、1番人気の高い金融商品であると思います。

そして、その人気商品の1番の魅力は、「レバレッジ効果」による

少額の保証金で大きな取引が出来る事にあります。

御自身の資金の何倍もの取引をする事をレバレッジ取引と言います。

仮にレバレッジを、100倍かけたとしたら100万円の保証金で

1億円分の外貨を取引出来る事になります。

この場合、為替レートが1%動くとレバレッジ100倍なので、

100%動いたのと同じ影響を受けます。

円安に動けば、まさに一攫千金を手にする事ができます。

しかし、逆に動けば一瞬にして全財産を失う事にもなります。

どうですか？

一攫千金を狙って、FXを始めますか？

無一文になる恐れがある為に躊躇しますか？

皆さんはどう思いますか？

只、今説明したのは大げさな例であり、超冒険的な投資ではなくて、

きちんとFXを理解して正しく投資ができれば、

確実に資産を作り上げる事ができる投資だと、私は思います。

このレポートはFX（ 外国為替保証金取引 ）を

始めようとしている方々への入門レポートです。

FXの基礎知識から、実践する処まで

確実に学べると思いますので、何度も読み直し

これからのトレードライフに活用して下さい。

又、実際にFXを始めるにあたり

どう取り組んだらいいのか？

どう勉強をしたらいいのか？

さらにどう結果を出していくのか？ を

こちらのメルマガ、ブログ、にて紹介していきますので

参考にさせていただければ幸いです。

ブログ・メルマガ <http://entrance777.seesaa.net/>

目次

はじめに	・	・	・	・	・	・	・	2
目次	・	・	・	・	・	・	・	5
著作権・免責事項	・	・	・	・	・	・	・	6
1章 FXとは？								
1 外国為替の仕組み	・	・	・	・	・	・	・	7
2 FXの魅力	・	・	・	・	・	・	・	9
3 FXの注意点	・	・	・	・	・	・	・	14
4 投資家としての心構え	・	・	・	・	・	・	・	17
2章 FXを始めるには？								
1 FX取扱会社に口座開設	・	・	・	・	・	・	・	19
2 注文方法	・	・	・	・	・	・	・	24
3章 為替相場を動かす要因								
・	・	・	・	・	・	・	・	30
おわりに	・	・	・	・	・	・	・	32

著作権

このレポートの著作権は柴山銀蔵に属します。

このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても

複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時は関係法規に基づき

損害賠償請求を行う等、

民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

免責事項

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な
情報等がありましても、著者は一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、
著者は一切の責任を負わないことをご了承願います。

1章 FXとは？

1 外国為替の仕組み

ニュースの中で為替相場（レート） 「 1ドル = 円 銭 」

と言う言葉を耳にしたことがあると思います。

外国の通貨を交換する際のレートは、それぞれの通貨の需要と供給によって変動します。

例えば、

米ドルを想买いたい人よりも売りたい人が多ければ、

米ドルの価格は下がります。

(為替相場 1ドル = 100円) **円高・ドル安です。**

逆に

米ドルを売りたい人よりも買いたい人が多ければ、

米ドルの価格は上がります。

(為替相場 1ドル = 120円) **円安・ドル高です。**

日本人は円を基準に考えがちなので、為替相場が上がったといえば

「 円高 」 下がったといえば 「 円安 」 を思い浮かべますが、

為替の世界では外貨の視点から考えます。

つまり、上がったといえば 「 **ドル高 (円安)** 」

下がったといえば 「 **ドル安 (円高)** 」

FXの為替差益も株と同じで安く買い、高く売って利益を出します。

ドル安・円高の時に買い、ドル高・円安の時に売ります。

又、FXは逆の取引もできます。株で言う「 空売り 」です。

ドル高・円安の時に売り、ドル安・円高の時に買えば利益が出ます。

2 FXの魅力

外貨取引といえば、FX，外貨預金や外貨MMFなどさまざまな商品があります。

その中でも、FXは他の外貨商品に比べて数多くのメリットがあります。

又、FXと外貨預金は共に外貨による取引なので

同じように思われがちですが、実は全く違います。

ここでは、FXの魅力を伝えながら、外貨預金との違いを御説明いたします。

手数料が割安

銀行での外貨預金の場合は、1ドル分を両替するごとに約1円の

手数料がとられます。つまり、「買って売る」という

1つの取引を行うと、往復手数料が発生します。

これに対し、FXの方は手数料無料のFX取扱会社が多く、

外貨預金に比べ取引しやすくなっています。

取引手数料は、各銀行、各FX取扱会社によって異なります。

FX取扱会社の比較サイトです。手数料など確認して見てください。

こちら <http://www.all-navi.jp/fx/list/commission.html>

投資資金が少なくても大きな取引ができる

少ない資金に**レバレッジ**をかけて大きな取引をします。

このレバレッジとは、てこの意味で大きな取引ができ、

利益を増やす事が可能ですが、逆を言えば、

損失もまた同じように膨らみます。

外貨預金で1万米ドルを預けるには、為替レートで違いますが

約100万円以上必要になります。

FXの場合はFX取扱会社によって違いますが、

3万～5万円の保証金があれば、1万米ドル前後の取引ができます。

1万米ドルと言っても、その時の為替レートで違います。

その時の為替レートが

1ドル = 115円だったら、1万米ドル = 115万円です。

1ドル = 110円だったら、1万米ドル = 110万円です。

ではなぜ、3万円の保証金だけで100万円以上もの取引ができるのか？

不思議ですよ。それは、FX会社が3万円の保証金を担保として、

為替取引をする権利を与えてくれるからです。

もし取引をして損失が出てしまった場合は、保証金から差し引かれます。

レバレッジは各FX取扱会社によって異なります。

FX取扱会社の比較サイトです。レバレッジなど確認して見てください。

こちら <http://www.all-navi.jp/fx/list/leverage.html>

買い・売り両方から取引できる

外貨預金は外貨を 「 買って 売る 」

買いからの取引しかできません。

FXは外貨を 「 買って 売る 」 だけではなくて

「 売って 買う 」 事もできます。

両方向の取引ができるので、為替相場の流れに応じて

投資すれば、利益を出す可能性は高くなります。

金利収入がある

FXには、取引する通貨や売買方法によって1日ごとに
スワップポイントがプラスになったり、マイナスになったりします。

まず、スワップポイントとは金利が異なる2種類の通貨の売買に
よって発生するものです。2国間の金利差調整のことを指します。
金利の低い通貨を売って、金利の高い通貨を買った場合には、
その金利差額分の受取りが発生し、(**スワップポイントの加算**)
反対に金利の高い通貨を売って金利の低い通貨を買う場合には
金利の支払いが発生します。(**スワップポイントの支払**)

例えばFXで米ドルを買った場合、スワップポイントが
1日ごとに130円位～160円位プラスされます。
逆に米ドルを売ると1日ごとに130円位～160円位、
支払う必要があるのです。

ですから、売りから取引を始めてスワップポイントを
払うのはあまり望ましくありませんが、
買いから始めてスワップポイントを貰えるのであれば、
相場しだいでは為替差益とダブルで儲かる事になります。

スワップポイントは日々変動の可能性があります。

又、取引する通貨ペアによってもスワップポイントが違いますし、

FX取扱会社によっても異なります。

FX取扱会社の比較サイトです。スワップポイントなど確認して見てください。

こちら <http://www.all-navi.jp/fx/list/swap.html>

1日中・24時間取引できる

外国為替市場は世界規模のマーケットです。

世界規模とは、世界中で取引されている事です。

読者の皆さんが寝ている間にも、ニューヨークやロンドンで

取引されており、円、ドル、ユーロは刻一刻と変動しています。

ですから、日中忙しいサラリーマンや主婦の方でも取引できると思います。

3 FXの注意点

FXを始めようとしている方の1番の不安は、
損失を被ることではないでしょうか？

「一生懸命働いて稼いだお金を投資したら、殆ど無くなってしまった。」

確かに、この様な事が起こり得るのが投資の世界です。

こんな事を書いても、これからFXを始める方にとって
はマイナスイメージかもしれませんが、
大事な事なので明記して置きます。

FXで損失（含み損）が無い投資家はまずいないでしょう。

しかしなぜ、FXで稼いでいる人達がいるのかというと、

FXに措けるリスクを理解しているからです。

為替変動のリスク

外国為替市場の値動きは、世界情勢、政府の政策や金融情勢、
企業の情報、自然災害、等や市場における需要と供給の關係に反映し、
24時間常為替レートが変動しております。
したがって、決済時の為替レートによっては、
収益や損益がでる場合があります。

金利変動のリスク

FXは、通貨の交換を行うと同時に金利の交換も行われ、
日々スワップポイントの受払いが発生します。
各国の景気や政策などの様々な、金融情勢が反映し市場金利が変化しています。
その為スワップポイントの受払い金額が変動します。

レバレッジのリスク

FXではレバレッジによる高度なリスクが伴います。

実際の取引金額に比べて保証金の額は小さい為、

大きなポジションを取ればマーケットの小さな動きによっても、

大きく変動する事になります。

流動性のリスク

外国為替市場の状況によっては、新たにポジションを保有する事や

保有するポジションを決済する事が困難になる事もあります。

市場環境の変化により売買が成立しにくくなる事も考えられます。

ポジションとは、ドルやユーロの買い持ち、

ドルやユーロの売り持ちなどの

取引されている状態の持ち高の事です。

4 投資家としての心構え

FXで利益を上げるにはそれなりの**知識**と**経験**が必要になってきます。

知識と経験を積むには、**常に勉強を怠らないでください。**

そして、**恐れずに市場に参加してください。**

まずは、参加しないと始まりませんから。

市場に参加することで、色々な状況に

対応しなければならないことを実感すると思います。

又、外国為替市場には世界中の投資家が集まっていて、

市場に参加するということは、

その投資家達を相手にしなければならないということです。

例えば、相撲やK-1をイメージして下さい

入門初日でいきなり横綱と同じ土俵で戦ったり、

世界の強豪ファイターと同じリングで打ち合うことは、

絶対はないと思います。

しかし外国為替市場は違います。

経験が有ろうが無かろうが市場に参加したら、

機関投資家や外国人投資家と同じフィールドで、

戦うことになります。

いろいろな投資家達相手に、

御自身の知識と経験で、埋もれる情報の中から有力の情報を吟味して、

市場の波に対応しなくてはなりません。

そうなると知識や経験の必要性もわかってくると思います。

初心者の方はここで甘い考えを捨てて、投資家として歩んでください。

不安の方は練習になりますので、これを使ってみて下さい。

外国為替保証金取引を擬似体験するシミュレーションゲームです。

仮想マネー 300万円を運用して外国為替保証金取引を行うことができます。

仮想マネーなので無料です。しかも、成績が良ければ豪華賞品もあります。

こちら <http://tinyurl.com/3awf36>

2章 FXを始めるには？

1 FX取扱会社に口座開設

初めての方は、FX取扱会社に口座を開設することから始まりますが、今は数多くのFX取扱会社があり、どこを選ぶか迷ってしまいます。

FX取扱会社の選び方は

自分の投資スタイルに合ったFX取扱会社

これが1番の基準になります。

只、初心者の方に投資スタイルといっても分らないと思いますので、選択のポイントを挙げます。（投資スタイルについては近々記事にします）

投資家の預けている保証金は信託保全か？

大手のFX取扱会社は、会社の資金と投資家の預けている保証金は、別管理で**信託銀行に保全**されます。

信託保全は、証拠金の全額返還を義務付けています。

したがって、御自身の保証金を預けているFX取扱会社が破綻してしまっても、銀行が破綻した時のペイオフとは違います。1000万円までの制限もなく、預けている保証金に措いては無くなる事はありません。

只、FX取扱会社によって違いがあります。

つい最近でもFX取扱会社が破産宣告をしました。

このFX取扱会社の場合は、信託保全ではありませんでした。

顧客への証拠金の一部が返還予定ですが、

どの程度返還されるのかは判明していません。との事です。

講座開設する際に、必ず資産の保全について確認して下さい。

取引手数料は安い？

1章の「 2 FXの魅力 」で説明した様に

FXは取引手数料が安いのが魅力の1つであり、
手数料無料のFX取扱会社が数多くあります。

売買コストを考えるとできるだけ安い

取扱会社での取引が良いでしょう。

スプレッドは狭いか？

外国為替市場では注文を出す場合、2つの価格の提示を受けるのが一般的です。

これを2ウェイ・プライスと言います。

売値は**ビッドレート**、買値は**オファーレート**と呼ばれ

それぞれの値には**スプレッド**と呼ばれる開きがあります。

スプレッドの開きは各FX取扱会社によって異なります。

スプレッドが広ければ広いほど、買った価格と売った価格の差が

大きくなるので売買コストも上がります。

取引手数料とスプレットは両方確認して下さい。

取引手数料が無料でもスプレットが広ければ

売買コストは上がります。

情報ツールの使い勝手

私たちは、日々のニュースやマーケット情報や相場を読む上で欠かせないチャートなどを基に投資を行っています。その様なマーケット情報やチャートなどの情報を入手できるのが、情報ツールになります。そのツールの扱い易さや見やすさ、内容の濃さ、種類の豊富さ等も口座開設の判断材料になるのではないのでしょうか。

自動ロスカットが導入されているか？

為替差損が保証金よりも大きくなると、FX取扱会社によっては**追加保証金**を請求されます。これを**マージンコール**と言います。マージンコールを無視し続けると、FX取扱会社の方で自動的に損切りを行う自動ロスカット、言い方を変えると**強制決済**をされます。それは、損失を止めないと借金として残る事になるので、それ以上損失を出さない様に防いでくれる仕組みです。

おすすめ！！ FX取扱会社

私の独断と偏見で判断しましたおすすめFX取扱会社になります。

<http://tinyurl.com/3y2nkk>

<http://tinyurl.com/35rv5u>

<http://tinyurl.com/3dqz36>

<http://tinyurl.com/36grb6>

複数のFX取扱会社あるので、資料の請求をしたり

いろいろ比較して自分にあったFX取扱会社を

2～3社口座開設しておくの良いと思います。

2 注文方法

FXの場合はネットでの取引が主になります。

注文を出す場合は、FX取扱会社のホームページにアクセスして入力します。

注文を出す時に確認する事項は7つあります。

FX取扱会社によって異なりますが、内容は大体同じになります。

注文種別

新規注文や決済注文を決めます。

新規注文とは、新たにポジションを持つ時の注文です。

決済注文とは、既存のポジションを決済（ 清算 ）する時の注文です。

ポジションとは、ドルやユーロの買い持ち、

ドルやユーロの売り持ちなどの

取引されている状態の持ち高の事です。

通貨ペアを選ぶ

USD / JPY	米ドル / 日本円
EUR / USD	ユーロ / 米ドル
EUR / JPY	ユーロ / 日本円
GBP / JPY	英ポンド / 日本円
AUD / JPY	オーストラリアドル / 日本円
NZD / JPY	ニュージーランドドル / 日本円
CAD / JPY	カナダドル / 日本円
CHF / JPY	スイスフラン / 日本円
SGD / JPY	シンガポールドル / 日本円
HKD / JPY	香港ドル / 日本円

等があります。

通貨ペアは各FX取扱会社によって異なります。

レバレッジ

今回の注文でどの位のレバレッジをかけるか選択します。

売買区別

買いから取引するのか又は売りから取引するのかを選択します。

注文方法

現在のレートを見ながらの注文 or

予めレートを指定しての注文 を選択します。

解説すると現在のレートを見ながらの注文は成り行き注文になり、

予めレートを指定しての注文は指値注文や逆指値注文になります。

成り行き注文

その時の価格で注文を出すのが成り行き注文です。

取引レートはリアルタイムレートになり、

とにかく買う（売る）このような注文方法です。

今すぐ売買をしたいときに早く確実に取引が成立できます。

指し値注文

現在よりも高い価格や安い価格で取引したい時は指値注文を利用します。

取引レートを指定し、自分の望んだレートでの売買になります。

自分の予想したレートで売買できれば、トレードの目標も立てやすく

タイミングが良ければ売りの時も楽になります。

只、ちょっとしたレートの差で、取引が成立しないことがあります。

逆指値注文

相場が予想に反して動いた時は、損失を最小限に食い止める為に

損切りをする事も大切です。そんな時は逆指値注文を利用しましょう。

逆指値注文は、指値注文とは反対に安くなったら売り、

高くなったら買いの注文方法です。

例えば、買いの新規注文を出したあと、相場が下がり始めても

ある程度の価格で指値注文を出しておけば、

大幅下落による損失を最小限に抑える事が出来る訳です。

又、成り行き注文、指値注文、逆指値注文の他に

I F D注文、O C O注文、I F O注文があります。

IFD注文

取引を開始する新規注文（ 指値 ）と、

取引を終了する決済注文（ 指値 ）を

同時に出す事ができます。

ただし、新規注文が約定しない限り決済注文は有効にはなりません。

約定とは取引が成立する事です。

OCO注文

新規注文もしくは決済注文で、指値と逆指値を同時に出す方法です。

決済注文での利益確定と損切りの両方を設定できます。

どちらかの決済注文が約定すると、もう一方はキャンセルされます。

IFO注文

IFDとOCOを組み合わせた注文方法です。

新規注文と同時に決済指値注文と決済逆指値注文が全て

ワンセットで出せる注文方法です。

取引数量

取引金額を決めます。

最低 1 万通貨単位になります。

有効期限

注文の有効期限を指定します。今日 1 日だけの注文や

今週いっぱいの注文などがあります。

相場の状況によって注文の出し方も変わります。

注文方法の特徴を理解し使い分けてください。

3章 為替相場を動かす要因

株価は時には上がり、時には下がり、価格変動があります。

それは日々のニュース（世界情勢、政府の政策、企業の情報、自然災害、など）や各投資家達の思惑などが絡んでの需給関係が株価に反映しています。

まず、政情が安定している国の通貨相場は、比較的安定しているものです。

逆に戦争や内乱がある国の通貨は暴落する事が珍しくありません。

この様に政治的要因は外国為替相場に大きく影響します。

又、不景気が続いている国や、外国との貿易で赤字を出している国の通貨も売られがちです。

経済がよくなないと、その国の通貨に対する信用が弱まるからです。

金利動向も重要なポイントです。

金利が高い国の通貨は、利息収入がたくさん得られるから買いが集まります。

その国の中央銀行が、自分の国の経済に不利な為替レートを

正す為に、自国通貨を大量に買ったり売ったりして相場を

コントロールする事もあります。

これを、市場介入と言って為替変動の大きな要因になります。

為替相場に影響を与える要因をまとめた図です。

要因	通貨 高 ↑	通貨 安 ↓
景気	好景気	不景気
株価	上がる	下がる
失業率	低下	上昇
貿易黒字	増加	減少
貿易赤字	縮小	拡大
GDP成長率	上昇	下降
金利	高い	低い
個人消費	増加	減少
政局	安定	不安定
紛争	非当事国	当事国・周辺国

ただし、あくまで一般的な傾向であって必ずそうなるとは限りません。

これらの要因は時間の経過と共に変動したり、

政変や天変地異などにより突然変わる事もあります。

ニュースや新聞、又はネットの情報をチェックして世界の動きに敏感になる事が

FXを成功させるポイントです。

おわりに

最後まで御講読頂き、ありがとうございました。

今回は入門レポートという事で、簡単に単純に書き上げました。

経験者の皆様にはとても

物足りない内容だと感じております。

つきましては、近日中に今回の入門編に続く

実践編レポートを公開致します。

詳しくは、メルマガ、ブログ、にて記載します。

ブログ・メルマガ <http://entrance777.seesaa.net/>

最後に、このレポートをご講読下さった皆様の夢が叶いますように！！

柴山 銀蔵